

2017年2月14日

一般社団法人日本サンゴ礁学会

会長 日高 道雄 殿

一般社団法人日本サンゴ礁学会 若手の会

水山 克

『平成28年度自然史学会連合講演会・体験教室への出展に関する報告書』

標題の件につきまして、無事に完了したことを、下記の通りご報告いたします。

記

1. 体験教室名：「沖縄からサンゴ礁がやってきた！」
2. 日 時：2017年1月21日（土）13：00－15：30
3. 場 所：群馬県立自然史博物館（群馬県富岡市上黒岩1674-1）・実験室
4. 主 催 者：自然史学会連合・群馬県立自然史博物館
5. 目 的：
 - ①日本のサンゴ礁研究によって得られた知見について教育普及を行う。
 - ②日本のサンゴ礁と研究活動の魅力を社会へ伝達する。
 - ③他学協会員との親交を深める。
6. 内 要：

日本のサンゴ礁の分布と造礁生物（イシサンゴ類・有孔虫類）についてのパネル展示や生態・標本観察を行った。また、簡易的な海洋酸性化実験による海洋環境保全への意識啓発を行った。懇親会では、教育普及活動の意義について他学協会員と意見交換を行った。
7. 所 見：

本件のように、多種多様な学協会員および一般社会の方々と一度に交流する機会は非常に貴重であり、研究活動の社会的意義や社会的責任について改めて考えるよい契機となった。今後も同様のイベントへ積極的に参加することが望ましいと考える。

8. 添付資料：

	
<p>イシサンゴ類の骨格標本観察</p>	<p>有孔虫の観察</p>
	
<p>海洋酸性化実験</p>	<p>配布資料</p>

9. 実施者：

池内 絵里、 琉球大学大学院理工学研究科 博士前期課程 1 年次
 久保村俊己、 琉球大学大学院理工学研究科 博士前期課程 1 年次
 大野 良和、 琉球大学大学院理工学研究科 博士後期課程 3 年次
 水山 克、 琉球大学大学院理工学研究科 博士後期課程 3 年次
 高橋 麻美、 東京都在住 サイエンスコミュニケーター
 北野 裕子、 宮崎大学テニュアトラック推進機構 博士研究員
 樋口 富彦、 東京大学大気海洋研究所 特任研究員
 栗原 晴子、 琉球大学理学部 助教

以上